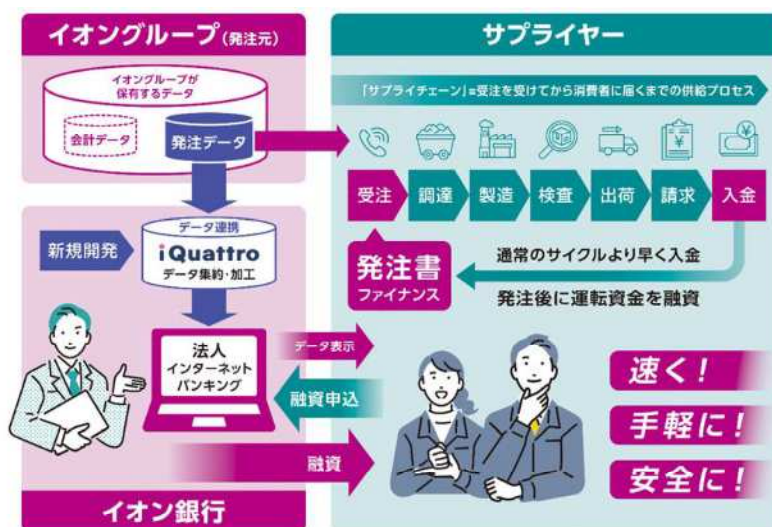


2024年8月2日
イオンフィナンシャルサービス株式会社
株式会社イオン銀行

サプライチェーン・ファイナンスの取り扱い開始について
～商業と金融の融合による強みを活かし、企業の早期資金化を支援～

イオンフィナンシャルサービス株式会社（代表取締役社長：藤田 健二）の子会社である株式会社イオン銀行（代表取締役社長：小林 裕明、以下、当社）は、お客さまの資金調達ニーズにお応えするため、2024年8月2日（金）より、商業と金融を融合した新しい「サプライチェーン・ファイナンス」の取り扱いを開始いたします。



当社は、多様化するお客さまの資金ニーズへ対応するため、イオングループの企業とサプライヤーさまとの間で発生する商取引情報をタイムリーに取り込み、融資申込に利用できるデータに加工することで、サプライヤーさまへイオングループからの受注段階で融資する「発注書ファイナンス」を開発いたしました。

本サービスは、株式会社NTTデータが提供する、企業間での情報活用を推進するプラットフォーム(iQuattro®)上に構築したシステムを利用し、イオングループ企業の持つ日々の膨大な発注データをお客さま毎、入金予定日毎に集計し、融資取引に利用することを実現させました。

これにより、サプライヤーさまは、法人向けインターネットバンキングから簡単に融資の申込みが可能となり、原則、無担保・無保証かつ低金利でお借入れいただけます。また、全業界平均支払サイトが60日程度*のところ、本サービスを利用すると受注から最短3営業日で資金を受領することが可能となり、サプライヤーさまの資金効率の最適化が図れるものと考えております。

このたび、イオングループで近畿地区を基盤にスーパーマーケットを展開する株式会社光洋(代表取締役社長:平田 炎)のサプライヤーさまを対象に本サービスの提供を開始し、今後は他のイオングループ企業にも取り扱いを拡大して、全国のサプライヤーさまへ支援を広げてまいります。

さらに、イオングループの物流や産地等の多様な商流データの活用について検討を進め、金融サービスの拡大だけでなくCO₂削減への貢献等、商業と金融を融合したサプライチェーン発想での独自価値の創造を目指します。

これからも当社は、幅広いステークホルダーの企業価値向上や、課題解決に資するソリューションを積極的に開発・展開することで、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

※ 参考: 中小企業庁 令和3年3月公表「約束手形をはじめとする支払条件の改善に向けた検討会報告書」P7「3.1.2 諸外国と比べて長い我が国の支払サイト」
https://www.chusho.meti.go.jp/koukai/kenkyukai/shiharaikaizen/2021/210315shiharaikaizen_report.pdf

以上